



発行所 磐城日日新聞社 福島縣小名浜町湊51 電話代表387番 振替台合31,355番 編集長 瀨芳郎

御用組合から脱却

小名浜運送が自主性確立

先般、日本水素の機構改革によつて三十数人の従業員から一躍九十人と増加した小名浜運送店の従業員組合(組合長橋本平夫氏)は現在臨時人夫男女工を含めて二百人を擁して居り、組織擴大の要に迫られて、在来の御用組合から脱却し労働組合本求の姿に成長しようとして居る。

圖案と標語募集

納税思想向上圖り

江名町では納税思想の向上を計り、納税を一掃するため、納税標語入圖案を次のような要領で募集する。

佳作若干名 記念品 なお一等入選作品は後場前納税に掲示する。また入選発表は一月発行の公民館報と直接本人に知らせる。

内郷町の敬老會 内郷町白水第一部落館では二十五日午後一時より白水方の高齢者を顕彰寺に招き敬老會を開いた。

木村 誠 右は十一月末日限り本社と関係なきに付き公告いたします 磐城日日新聞社

強力自動三輪車 ダイハツ號 各種中古車もあり 宮下商會 モーター部 小名浜町 電話四五九番

巷間歳末悲傷集

年の瀬を吹く師走の風に粉雪が乱れ、この日街では晩後小名浜成金三羽鳥と言われたサイバツの差押物件競賣が行われた。

ラクビー選

手権大會

縣ラクビー協會、縣高体連ラクビー部共催の縣下ラクビー選手権大會は新春早々の二日午前十時から平工高グラウンドに於て行われ、ことになった。

天氣豫報 28

(本日) 北西の風晴れ一時曇り、天氣が山沿地方では一時小曇り、ちつともありましよう。

魚菜市況 27

(小名浜中央果菜市場) 卵一、一、六白菜一、八、二ほうれん草八〇、甘藷三三、三〇千大根二七、二九馬鈴薯二〇、五、八、八、葱三九、六〇、里いも二〇、五〇、玉な四一、六〇、へらな一、一、一、五、牛蒡六一、七〇、(魚市場) 唐神二海老七五、〇、一、二〇、たこ一五〇、二三

特別奉仕 大特價販賣 御禮家具 事務用家具 丹野家具店 植田町本町 電話201番 工場植田町 電話257番

冬服地入荷 純毛服地専門店 大井洋服店 小名浜町本町通り

忘年会に新年会に サービスの良い数奇屋造の旅館へ 旅館 富久翠 電話三三九四

冬將軍来る 冬地カセ目セ純毛各種 冬地カセ目セ純毛各種 冬地カセ目セ純毛各種

野島履物店 野島支店 野島履物店 小名浜町古港 金星座前

12月25日より 歳末謝恩 12月31日まで 成田山初詣招待大賣出し 植田町商店連合大賣出し

植田町商工會

根本的な滞納一掃策

江名全町民の懇談會

江名町役場では、どうし
たら町民が滞納をなくし
納税が楽に出来るか各町
母に納税懇談会を開き

一、町財政の状況認識
二、滞納の原因究明
三、完納対策について
等の腹藏ない意見を述べ

▼課税に對して不服があ
つたら話し合つて理解
する
▼徴収組合の實質的活動
方法
納税組合の實質的活動
方法

執行委員決る(水素)

専門委員は三十日

先きに杉山組長はじめ
三役を再選して青年婦人
部の三役を信任し、日本
水素労働組合は執行委員
の選挙を二十六日正午に
終了して直ちに開票の結
果次の人々が当選した

デパート対立

商店街必死の販賣戰

師走も二十五日を過ぎて
歳末大賣出しもいよいよ
最後の追込みにかかつて
きた

トラツクで 即死(勿來)

勿來町窪田矢野隆敏さん
(六一)は酒に酔つて町
尻地内を自轉車で通行中
經出昭二運轉のトラツク

キレイな加工場に 先ず下水道を

ケレイな加工場に 先ず下水道を

昨報「キレイな加工場を
」と云つた水戸市の一主
婦の聲が早速反響を起し
加工屋さんの一人は本社
を訪れてかく語つていら
る

上映中
30日 マデ
舞 姫
砂 じ
館 美 館

森林泥書類

送檢(小名)
小名濱地區署では植田町
材木商本郷康夫(四二)
を森林盗伐の疑いで書類
送檢、本郷は江名町加工
業四家清吉さんの山林か
ら松の木を勝手に伐り三
萬余円相當の竹を販賣し
たもの

街の音盤

年末ともなれ
ば! 最近湯本町の
土建築者の宅
は物議な訪問
客に絶え間が
ない


衣料品の樋口呉服店

御願ひしたいのです

末賣出しの本当の景氣は
これから五日間の勝負で
決るわけだが、それによ
りともふところさびしい顧
客の側からみると折角金
をかけた商店街の飾りつ
けが、どれだけ物をいう
か他人事ながら氣になる
ほどである

新館増築落成

毎度御ひいき有難うございます
忘年会新年会には是非
御利用を願ひます



割烹旅館
山崎以中
湯本町 電話十三番

先ず正月は 神棚から

御宮神具各種入荷
伊東家具店
伊東家具店
伊東家具店

昭和27年度 石城郡下(平市を含む) 十大ニュース? 懸賞募集

逝く一九五二年の回顧とニュース
関心の啓蒙のため石城郡下(平市
を含む)の一九五二年の十大ニユ
ースを募集致します。

応募規定

- 資格問いません
- 用紙官製はがき(必ず十題記入のこと)
- 昭和二十七年十二月三十日(当日消印有効)
- 送先 小名濱町港通り 磐城日日新聞社宛
- 発表 昭和二十八年一月十日 小名濱町 公民館 金美館

賞品

- 一等二千元 一名
- 二等一千元 二名
- 三等五百円 五名
- 入賞二百円 十名

賞品は凡て相当額品にて贈呈

十大ニュース適中者多数の場合は抽籤とする。適中者少数の場合は適中者以外は十大ニュースに近い順より決定する

選衛委員(順不同)

- 小名濱町長 水野政次郎氏
- 同 公民館長 高木長年氏
- 同 小名濱町議會議長 小野義一氏
- 同 地区警察署長 長瀬彰義氏
- 同 海上保安部長 鈴木龍之助氏
- 同 教育委員長 遠山武夫氏
- 同 消防団長 木田谷平氏
- 同 文化協會長 志賀要平氏
- 同 商工會長 坪内清氏
- 同 同 草野庄平氏
- 同 同 長瀬芳郎氏

協賛有名店(順不同)

- マルキ 薬局
- 叶屋 文具店
- 清水屋 酒店
- 紙屋 呉服店
- 緑屋 味噌店
- 伊勢丹 カメラ店
- 吉田屋 商會
- 柏屋 書店
- 小名濱 藤越店
- 大井洋 服店

主催 磐城日日新聞社
後援 小名濱町役場 小名濱町公民館